

注文の多い料理店

1991
作品ナンバー0371

文部省選定 平成3年度文化庁優秀映画作品賞 1991年毎日映画コンクール大藤信郎賞 1991年キネマ旬報文化映画ベスト・テン第3位 1992年科学映画祭最優秀作品賞・文部大臣賞 日本映画ペンクラブ推薦

アニメーション作家・岡本忠成監督の遺作となったこの映画は、宮沢賢治の名作を監督独自の解釈によって翻案構成している。新しい作品にとりかかるたびに新たな手法に挑戦してきた岡本監督は、この作品でも着想以来そのイメージを定着させるために立体から平面へと試行錯誤を重ね、セルアニメによる新しい表現にたどりついた。しかし、製作に着手して2年後、病に倒れ急逝。遺された絵コンテをもとに、長年の友人である川本喜八郎が製作スタッフに加わり、完成したアニメーション映画である。

作品は、自然破壊や動物虐待に対する岡本監督自身の厳しいまなざしが感じられ、場面の転換ごとに自然界からの人間たちへの警告が発せられているようで、見るものを夢幻の世界へとひきこんでいく。『おこんじょうり』に次ぐ、(株)エコーとの共同制作第2作目。



山奥に猟をしにやってきた二人のハンターが、獲物を追いかけていくうちに、森の奥深くに迷いこんでしまう。突然、霧の中からあらわれた館（山猫軒）。そして、二人が踏み込んだ不思議な料理店は、幻想的な、しかし……。

メッセージの掛かった扉を開けていくたびに、数々の奇妙な出来事に遭遇する二人。

やがて、二人は自分たちが何者かに料理されようとしていることに気づき、逃げだそうとするが……。

アニメーション
35ミリ
カラー／19分
日・英語版

- 企画・制作
桜映画社
株式会社エコー
- 協力
日本芸術文化振興基金

スタッフ

- 原作 宮沢賢治
- 製作 岡本さと子
福岡順子
- 脚本・演出 岡本忠成
- 監修 川本喜八郎
- 音楽 廣瀬量平
- 演出助手
篠原義浩
保坂純子
南波千波
- 協力 村田 大
川下倫子
小野沢節子
徳山正実
奥山玲子
阿部信子
他
- 作画 横坂千鶴子
鳴脇みえ子
- 編集 守髄房子
- ネガ編集 相沢尚子
- 撮影 高橋明彦
中出三記夫
- 照明 佐藤 護
- 効果 神山雄吉
ミュージックファクトリー
- 録音 甲藤 勇